

水道事業会計

令和6年度予算の概要について

令和6年度予算について

▶ 予算編成における基本的な考え方

- 「川越市上下水道ビジョン」及び「川越市上下水道事業経営戦略」に掲げる事業の着実な執行を図れるよう取り組みました。
- 厳しい経営状況が見込まれる中、事業の安定性と将来にわたる継続性を確保しつつ、更なる経営の効率化を図り、経営基盤の強化に取り組みました。

▶ 収益的収支

- 収入については引き続き債権徴収に厳正に対応することによる収納率の向上や、資産の有効活用などによる収入の確保に努めました。
- 支出については物価高騰等の影響を踏まえ事業費の縮減や支出の削減に努めました。
- 「費用対効果」を考慮し、優先度の高い事業への財源配分に努めました。

▶ 資本的収支

- 経営戦略で策定した投資計画に基づき、建設改良費を計上しました。

収益的収支（3条予算）

【税抜き】

（単位：円）

科目		令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	【参考】令和5年度決算額
水道事業収益		6,286,126,000	6,363,223,000	6,313,220,731
	営業収益	5,889,271,000	5,949,232,000	5,890,294,026
	（うち給水収益）	(5,238,424,000)	(5,293,609,000)	(5,169,467,045)
	営業外収益	396,840,000	413,976,000	422,785,029
	特別利益	15,000	15,000	141,676
水道事業費用		6,197,624,000	6,342,611,000	5,889,688,359
	営業費用	6,092,133,000	6,234,043,000	5,784,360,982
	営業外費用	95,716,000	98,795,000	100,461,253
	特別損失	4,775,000	4,773,000	4,866,124
	予備費	5,000,000	5,000,000	0
当年度純利益		88,502,000	20,612,000	423,532,372

収益的収支の主な内容

▶ 水道事業収益 62億8,612万6千円（前年度比7,709万7千円の減）

給水収益 52億3,842万4千円（前年度比5,518万5千円の減）

⇒過去の実績値や人口推計値等により算出。

▶ 水道事業費用 61億9,762万4千円（前年度比1億4,498万7千円の減）

浄水場運転事業 25億687万1千円（前年度比1億8,014万8千円の減）

⇒浄水場等の施設運転や水質の管理を行うための事業。

◎主な内容：県水受水費（20億6,329万8千円）、動力費（2億2,427万4千円）

営業共通事務 3億404万7千円（前年度比521万7千円の増）

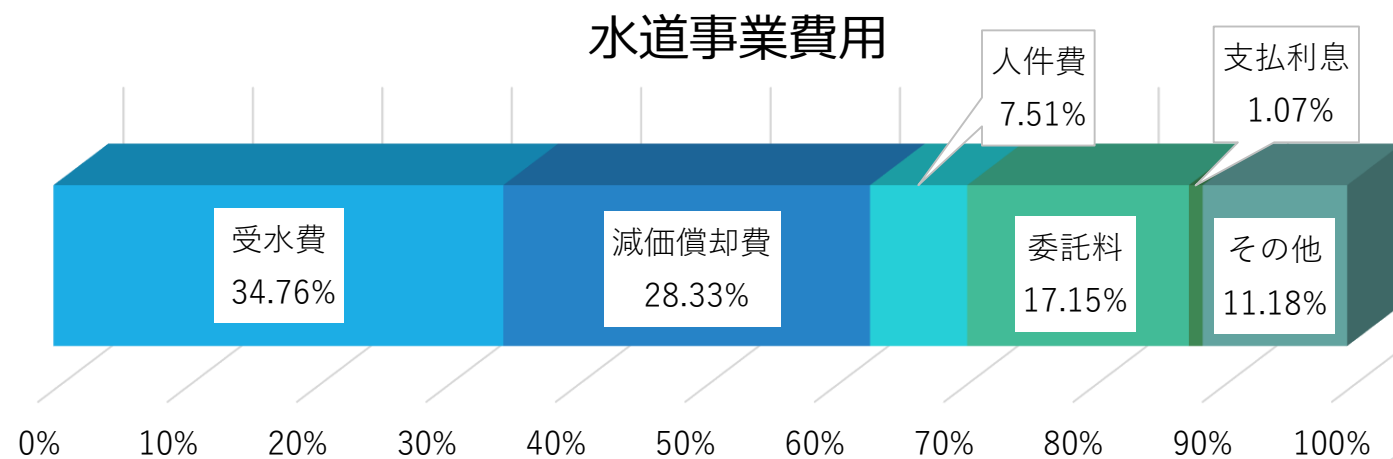
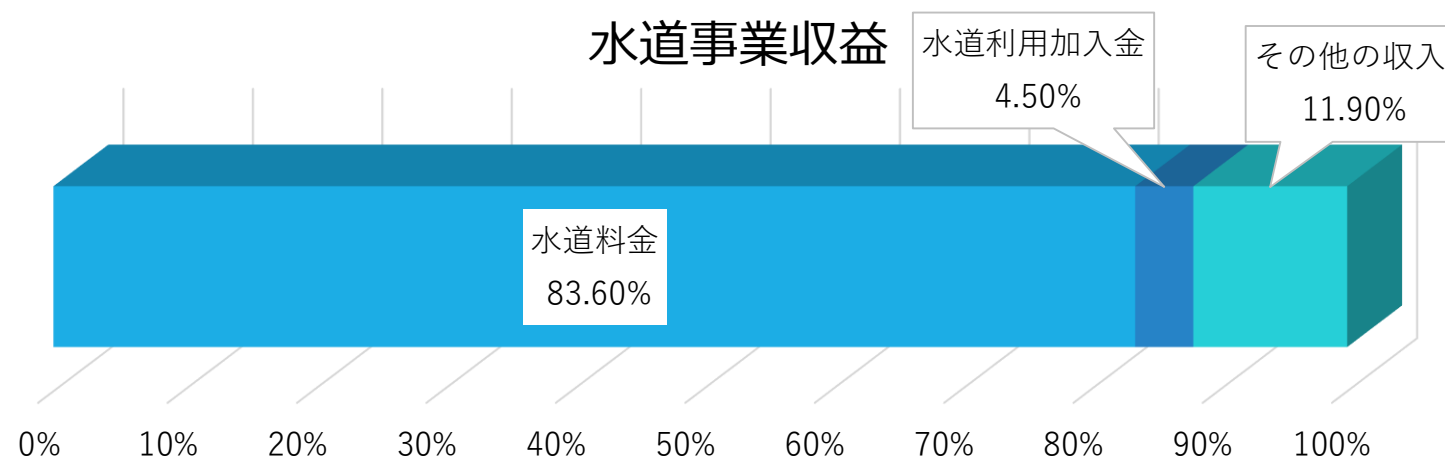
⇒水道料金の徴収等の営業業務を行うための事業。

◎主な内容：営業業務委託（2億6,976万円）

減価償却費 18億5,102万5千円（前年度比1,982万6千円の増）

⇒水道事業で所有している固定資産から毎年度発生する費用。

収益的収支の構成比率



資本的収支（4条予算）

【税込み】

（単位：円）

科目		令和6年度当初予算額	令和5年度当初予算額	【参考】令和5年度決算額
資本的収入		1,174,368,000	1,080,011,000	1,021,147,119
	企業債	800,000,000	600,000,000	600,000,000
	国庫補助金	0	4,221,000	4,221,000
	他会計負担金	38,854,000	43,481,000	43,145,000
	工事負担金	257,335,000	345,854,000	267,005,219
	水道施設加入金	78,178,000	86,454,000	106,407,400
	固定資産売却代金	1,000	1,000	368,500
資本的支出		3,973,589,000	4,066,869,000	3,466,024,127
	建設改良費	3,368,370,000	3,388,168,000	2,792,324,317
	企業債償還金	600,219,000	673,701,000	673,699,810
	予備費	5,000,000	5,000,000	0
資本的収支の不足額		2,799,221,000	2,986,858,000	2,444,877,008

資本的収支の主な内容

▶ 資本的収入 11億7,436万8千円（前年度比9,435万7千円の増）

企業債 8億円（前年度比2億円の増）

⇒ 内部留保資金残高を調整するため増加。

▶ 資本的支出 39億7,358万9千円（前年度比9,328万円の減）

配水管更新事業 23億6,265万円（前年度比2億1,800万9千円の増）

⇒ 重要施設配水管の耐震化や老朽管の更新を行う事業。

◎主な内容：重要施設配水管の耐震化（3,050m）

老朽管の更新（10,180m）

▶ 資本的収支の不足額 27億9,922万1千円（前年度比1億8,763万7千円の減）

⇒ 消費税資本的収支調整額（2億1,244万1千円）、減債積立金（3億円）

建設改良積立金（2億円）、損益勘定留保資金（20億8,678万円）で補填。

資本的収支の構成比率

